

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	中国語第一		
英文授業科目名	Elementary Chinese I		
開講年度	2004年度	開講年次	1年次
開講学期	1学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化応用科目 I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 電子工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	范 建明		
居室	東1-514		

公開E-Mail	授業関連Webページ
fanming@bunka.uec.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
中国語の発音・基礎会話の習得。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
特になし。

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
特になし。

<b>【教科書等】</b>
教科書：身につく中国語コミュニケーション 入門編 范建明 著

<b>【授業内容とその進め方】</b>
<p>1回目：授業案内</p> <p>2回目：単母音の発音 6個</p> <p>3回目：複母音の発音 15個</p> <p>4回目：鼻音母音の発音 16個</p> <p>5回目：子音の発音 21個</p> <p>6回目：四つの声調・r化音・軽声の練習</p> <p>7回目：発音の中間テスト</p> <p>8回目：人称代名詞・指示代名詞・時間・場所名詞</p>

## 電気通信大学 平成16年度シラバス

9回目：名詞と名詞のつながり方・名詞述語文  
10回目：唯一いつの判断動詞是の構文  
11回目：存在を表す有の構文・在の構文  
12回目：形容詞述語文・形容詞と名詞のつながり方  
13回目：一般動詞の動詞述語文・動詞述語と目的語の位置関係  
14回目：二重目的語文  
15回目：期末テスト

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席・授業参加・定期試験によって総合評価をします。

出席：30%

授業参加：30%

定期試験：40%

### 【オフィスアワー：授業相談】

時間帯は特に設けません。質問・相談があれば、随時応じます。

電話などで事前にアポイントを取ること。

### 【学生へのメッセージ】

中国語は第二外国語として開講していますが、近年、中国語を第一外国語として学ぶ学生が年々増えていきます。例えば、交換留学制度を利用して中国の名門大学上海交通大学（電通大の姉妹校）に留学に行った学生は、2002年度は1人、2003年度は2人。他にも、一か月や三か月、半年の短期留学に参加した学生も結構いました。中国語学習は一時期のブームではなく、時代の流れになっています。こうした時代の流れをしっかりと掴んで下さい。

### 【その他】